

**JFA第43回全日本U-12サッカー選手権大会愛知県大会  
兼 AIFA第47回少年サッカー大会2019 要項**

2019.7.16  
(公財)愛知県サッカー協会  
4種委員会



1. 主催 公益財団法人日本サッカー協会／公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団  
読売新聞社／公益財団法人愛知県サッカー協会
2. 主管 公益財団法人愛知県サッカー協会4種委員会
3. 後援 日本テレビ放送網／報知新聞社／愛知県教育委員会／愛知県体育協会
4. 特別協賛 YKK／花王
5. 協賛 日本マクドナルド／日清製粉グループ／日清オイリオグループ／ゼビオ
6. 開催協力 モルテン
7. 期日及び会場  
 11月1日(金) 監督会議 会場： ウィンクあいち  
 11月10日(日) 1・2回戦 会場： テラスポ鶴舞／赤塚山公園グラウンド／蒲郡海陽多目的広場  
 11月17日(日) 3・4回戦 会場： 口論義運動公園球技場  
 11月24日(日) 準決・決勝 会場： パークアリーナ小牧

8. 大会役員

- |        |        |        |        |       |       |
|--------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 大会委員長  | 加古 眞   |        |        |       |       |
| 大会副委員長 | 越山 彰   | 中村 昌弘  | 徳田 康   |       |       |
| 大会委員   | 山内 一乗  | 新美 政志  | 伊藤 利之  | 石黒 幸朗 | 長江 勝郎 |
|        | 恒川 正雄  | 宮下 幸吉  | 青木 宏憲  |       |       |
| 運営委員長  | 福田 守高  |        |        |       |       |
| 運営副委員長 | 深井 晃   | 竹内 久訓  |        |       |       |
| 運営委員   | 権田 武史  | 久保田 隼也 | 原田 直季  | 早川 裕行 | 細谷 賢一 |
|        | 水谷 直秀  | 舎川 智彦  | 二ノ宮 信晴 | 富田 冬生 | 今井 里佳 |
| 競技委員長  | 山田 徹治  |        |        |       |       |
| 競技副委員長 | 久野 修二  |        |        |       |       |
| 競技委員   | 森 修    | 鈴木 孝雄  | 久野 修二  | 鈴木 了三 | 加藤 裕之 |
|        | 伊藤 健作  | 内山 雄一郎 | 木下 博嗣  | 伊藤 達也 |       |
| 審判委員長  | 杉浦 忠行  |        |        |       |       |
| 審判副委員長 | 行本 将之  |        |        |       |       |
| 審判委員   | 夏目 英樹  | 杉浦 一輝  | 坂部 博幸  | 日本 雅人 | 犬飼 高志 |
| 規律委員長  | 福田 守高  |        |        |       |       |
| 規律委員   | 竹内 久訓  | 深井 晃   | 山田 徹治  | 杉浦 忠行 | 権田 武史 |
|        | 久保田 隼也 | 原田 直季  | 早川 裕行  | 細谷 賢一 | 水谷 直秀 |

9. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)及び選手であること。
- (2) 参加チームは単一「加盟チーム」に限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
- (3) 参加選手は、写真が添付されている2019年度選手証を持参し、試合会場で試合開始30分前までにチェックを受けること。
- (4) 参加チームの引率指導者は内1名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認D級コーチ以上の資格を有すること。(指導者証の提示必要)
- (5) 地区大会から県大会に至るまでに、同一参加選手が異なる「加盟チーム」へ移籍した場合、再び参加することはできない。
- (6) 大会参加者は必ずスポーツ安全保険に加入していること。加入のない選手は参加できない。
- (7) 参加チームはU-12リーグに参加していること。
- (8) 県リーグ参加チーム又は地区予選を勝ち抜いたチームとし、選考方法は地区に一任する。

また、地区別参加チーム数は下表のとおりとする。

【地区別参加チーム数】

東三河	西三河	名古屋	知多	東尾張	西尾張	計
7	15	12	7	13	10	64

注) '18/12末 登録人員を基に  
県4種理事会で決定

10. 競技方法

- (1) 参加64チームのトーナメント方式とする。
- (2) 試合時間は20分-10分-20分とし、同点の場合は3名によるPK戦で決する。
- (3) 決勝のみ同点の場合5分-5分の延長戦を行う。それでも決しない場合は3人によるPK戦で決する。

11. 競技規則

- (1) 2018/2019公益財団法人日本サッカー協会の定める8人制競技規則に準ずる。
- (2) 試合登録選手は16名とし、選手交代は8名(自由な交代を採用する)までとする。
- (3) 競技者が退場を命じられた場合は交代要員の中から競技者を補充することができる。
- (4) 試合は1チーム6名以上で成立する。
- (5) 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。
- (6) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- (7) 退場となった選手のその後の処置は、4種委員会規律委員会にて決定する。
- (8) ベンチには監督1名、コーチ2名、控え選手8名のみ入ることができる。
- (9) ユニフォームは正副2着4色用意し、背・胸に番号をつける。

## 12. 審判

- (1) 審判は1人制とし、補助審1人を配置する
- (2) 大会1日目の1・2回戦及び2日目の3・4回戦は、各チーム帯同審判員(1名)により行う。  
帯同審判員は3級以上の有資格者とする。
- (3) 各会場(各ピッチ)の第1試合を第2試合のチームの帯同審判員が、また、第2試合を第1試合のチームの帯同審判員が審判を行う。第3試合以降も同様とする。  
なお、上位級の審判員が主審を行うものとし、同級の場合は話し合いにより主審予備審を決定する。
- (4) 大会3日目の準決・決勝の審判は主催者にて担当する。
- (5) 帯同審判員がないチームは、規律委員会の審議対象となり、以降の大会の出場資格を喪失する。
- (6) 審判員は必ずワッペンを胸につけ審判証を持参する。

## 13. その他

- (1) 参加費は1チーム3,000円とする。また、参加費は11月1日(日)監督会議にて徴収する。
- (2) 組合せ抽選は、9月27日(金)第5回理事会において地区委員長により行う。
- (3) 試合球は4号球とし参加チームが持参する。ただし、準決・決勝はモルテン製を主催者が準備する。
- (4) ベスト4のチームから優秀選手12名を選考委員が選考し表彰する。
- (5) 雨天決行であるがやむを得ず中止にする場合(全県下に暴風警報・大雨警報)がある。
- (6) チーム事情による日程の変更や会場の変更は一切認めない(学校行事を含む)。
- (7) 競技中の傷害は応急処置はとるが、事後の責任については各チームで対応する。
- (8) 本大会の優勝チーム・選手がJAF第43回全日本U-12サッカー選手権大会(12/25～12/29)に参加する。

## 14. エントリー表

- (1) 参加チームはエントリー表を10月28日(月)までに地区委員長にメールにて送付する。
- (2) 地区委員長は、エントリー表をチェックした後、山田競技委員長へ送付する。
- (3) エントリー表の様式は、別途地区委員長に送付する。
- (4) エントリー表作成等不明な点があれば地区委員長に確認する。

### 《お願い》

登録番号(エントリー表のみ)・背番号・ポジション等の掲載について選手本人と保護者の承諾を必ずとってください。承諾が得られない場合は、その旨をエントリー表に記入し、別紙にて報告してください。なお、本エントリー表は、大会終了後4種委員会にて責任を持って処分いたします。